

区立錦華公園 改修整備

第4回 意見交換会

2020年12月16日（水）

主催：千代田区道路公園課
協力：(株)建設技術研究所

本日の次第

1. 開会、区挨拶
2. 前回までの振り返り
3. 第2回オープンハウス結果
4. 計画案の説明

約25分

休憩（換気） 約5分

5. 意見交換（グループワーク）

約35分

休憩（換気） 約5分

6. 発表（各グループ）
7. 座長のとりまとめ
8. 閉会・次回のご案内

約20分

計約90分

●手洗い・消毒の徹底、マスク着用

- 手洗いや各所の設置してある消毒備品により、こまめな手指消毒をお願いします。
- マスク着用の徹底をお願いいたします。不足があればお近くのスタッフに申し付けください。

●ソーシャルディスタンス

- できるだけ2 mの距離を保つよう座席の間隔を工夫しており、対人間隔をできるだけ確保するようご協力をお願いいたします。

●『3つの密（密閉、密集、密接）』を避けて行動

- 受付や入退場の際など、3密が予想される場合は少し待機していただく場合がございますが、ご協力をお願いいたします。
- 30分程度に一度、定期的な換気を行います。

●体調管理

- 意見交換会の最中に体調不良を感じた場合は、お近くのスタッフに申し付けください。

第1回意見交換会

日時：令和元年12月16日（月）18：00～20：00
場所：神保町出張所



第1回オープンハウス

日時：令和2年7月17日（金）、18日（土）10：00～16：00
場所：錦華公園現地
来訪者数：約50名



第2回意見交換会

日時：令和2年9月3日（木）18：00～19：30
場所：神保町出張所

基本方針の決定

西側平坦地

【基本方針】

要望や現代のニーズに合わせた「憩いや活動あふれる広場」を創出する



リニューアル

※家で例えると、部屋の間の壁を取り払いリビングを広くしたり、シアタールームを作るために防音性を高める構造にするなど、構成を大きく変える改修のこと。

東側斜面地

【基本方針】

開園当初から引き継がれてきた「自然風庭園」を保全・改善し次世代へ継承する



リフォーム

※家で例えると、古くなった壁紙を張り替えてきれいにしたたり、古くなったキッチンやトイレを最新のものに取り替えたりするなど、現在の構成を尊重しながら行う改修のこと。

第3回意見交換会の振り返り

日時：令和2年10月29日（木）18：00～19：30

場所：神保町出張所

主な意見のまとめ

北側道路

- 坂の歩道幅員が狭いので公園側に広げるなどの対策を
- 歩道の待避スペースは必要なのか

騒音・防犯

- 夜間の騒音は看板設置などにより注意喚起を
- 見通しの確保、防犯カメラの設置

憩い・休憩スペース

- 屋根、見晴らしデッキははたまり場になる懸念がある
- 屋根ではなく、樹木、木陰が良い

その他

- 自転車が置ける場所を
- 歴史のある今の門柱は保全してほしい
- お茶小の桜を移植してほしい

遊具

- 砂場は陽当たりが良く、できるだけ広いほうが良い
- 複数のブランコや似たようなすべり台は整理したほうが良い
- 遊具は安全でシンプルなものが良い
- 遊具の近くに手洗い水飲み場がほしい

樹木

- 樹木はできるだけ残してほしい
- 四季を感じられ花が咲く樹木が欲しい
- 大木は台風の際に怖い
- 低い雑木は整理すべき

噴水

- 子供の遊ぶ動線にあると水で滑って危険
- 夏の需要は多いが冬場はデッドスペースになる

滝・池

- 滝と池は昔からのシンボル
- 滝に水を流せないのであれば、このまま遊び場として残すべき
- 池に生物が住めるように、池の水は循環してきれいに
- 池の一部で子どもが遊べるように

多目的広場

- 天然芝は管理次第、養生期間が長いと無駄
- 小学校とのゲート前を広く開けたのは良い

トイレ・倉庫

- トイレの位置は良い
- 倉庫はキレイにしてほしい



イメージパース（俯瞰）

計画案（c案）



【座長取りまとめ】

- ・ 東側斜面地については、**樹木は健康状態を見ながら保全し、子どもの安全や防犯のため、低い雑木等は、見通しが良くなるよう整理する。**
- ・ 西側平坦部については、**小学校とのつながりを重視した広場を設け、水遊びできる場所、緑（芝生等）のある場所、遊具のある場所として整備する。**
- ・ **お茶小の桜については、区で検討すること。**
→ 移植は難しいので**接ぎ木で継承**してはどうか（区）

第2回オープンハウス

日時：令和2年11月27日（金）、28日（土）10：00～15：00
場所：錦華公園現地
来訪者数：約80名

これまでの調査結果や基本方針、D案についてパネルの展示を行い、アンケート、ヒアリング等によりご意見の聞き取りを行いました。



パネル展示



ヒアリング

北側歩道拡幅

- ①待避所案を無くし、公園側の境界石部分まで歩道を約20cm拡幅する(擁壁部分は除く)
- ②柵をボラードに変更し歩行性を改善する

遊具

- ①日当たりの良い場所に大きな砂場を確保する(広場中央部)
- ②見通し確保のため、北側に小規模な幼児用の遊具を配置
- ③似た遊び方の遊具を整理する(ブランコ、滑り台等)
- ④手洗い場の設置

憩い・休憩スペース

- ①屋根は極力設置せず、木陰を創出する
- ②ベンチは広場スペース確保のため、花壇等に沿った連続した腰掛けベンチを設ける

見通しの確保・夜間騒音及び防犯

- ①低い雑木は整理し、見通しを改善する
- ②坂下の北西角に隅切りをつくる
- ③猿楽通り側の高い擁壁を公園レベルに合わせなるべく低くする
- ④看板及び防犯カメラを設置する



樹木

- ①専門家の調査を基に健全なものは残す
- ②台風等からの安全確保のため、適切に剪定を行う

滝・池・水系施設

- ①安全性・施工性や現場での利用を考慮し、滝は水を流さないで、遊び場とする
- ②石橋より北側(上側)の池部分は生物が住めるような池とする
- ③石橋より南側(下側)は、子供が遊べるような水景施設として設置する

多目的広場

- ①小学校のゲート前を広く開ける
- ②広場機能を備えた芝生・砂場・人工芝広場を中央に配置し、公園のシンボルとする

トイレ・倉庫

- ①トイレは現状の位置を基本とする
- ②倉庫は管理用と防災倉庫を小学校側に沿った平坦部に設置する

※遊具は、検討中であり暫定的な施設及び配置となっています。

計画案 (D案)

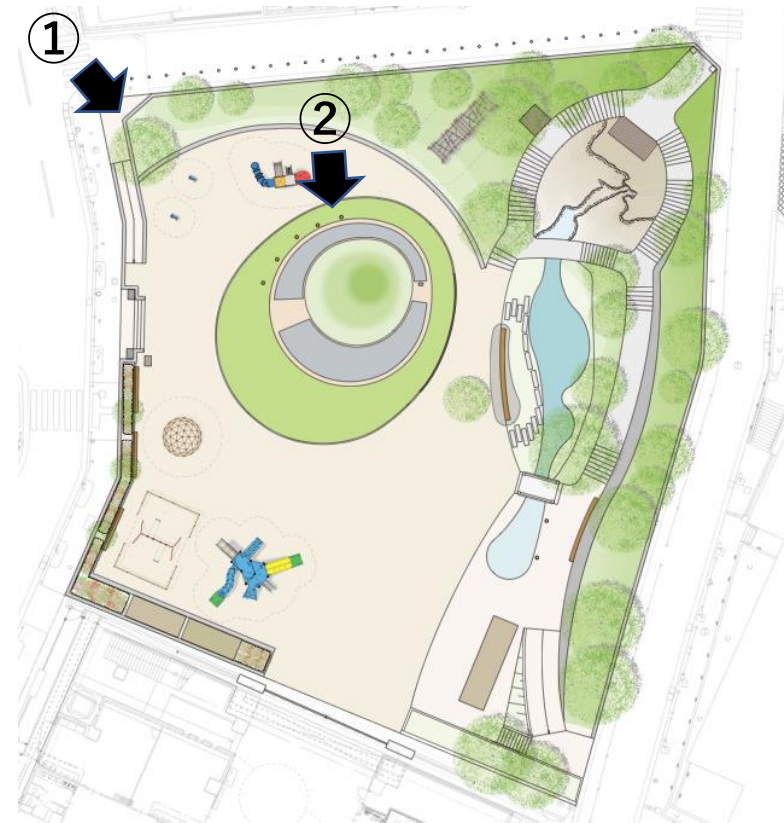
イメージパース (俯瞰)



①猿楽通りより



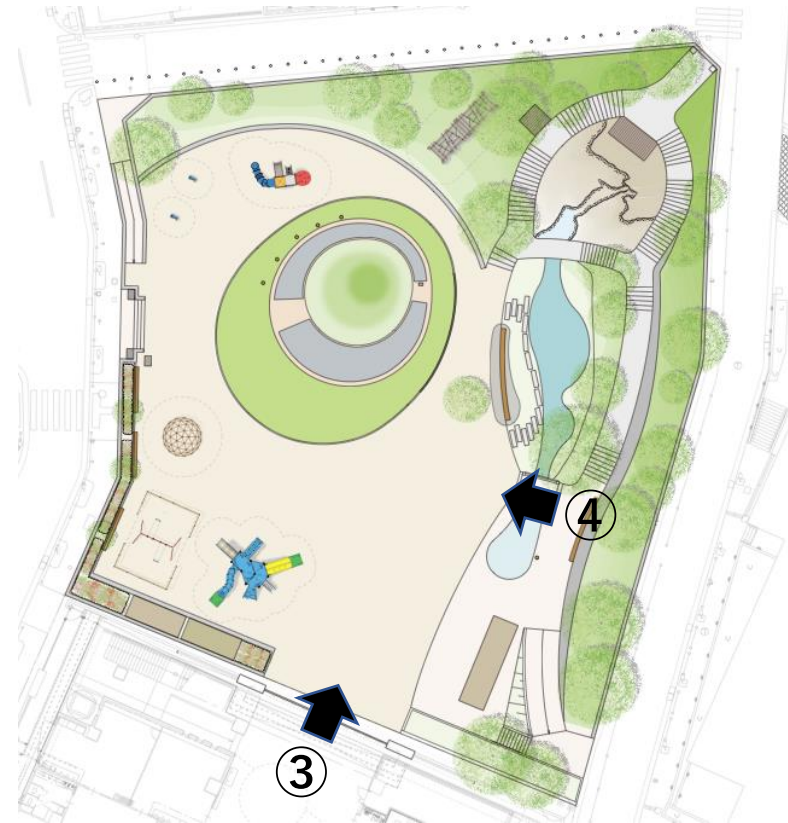
②公園北側より



③お茶の水小学校玄関より



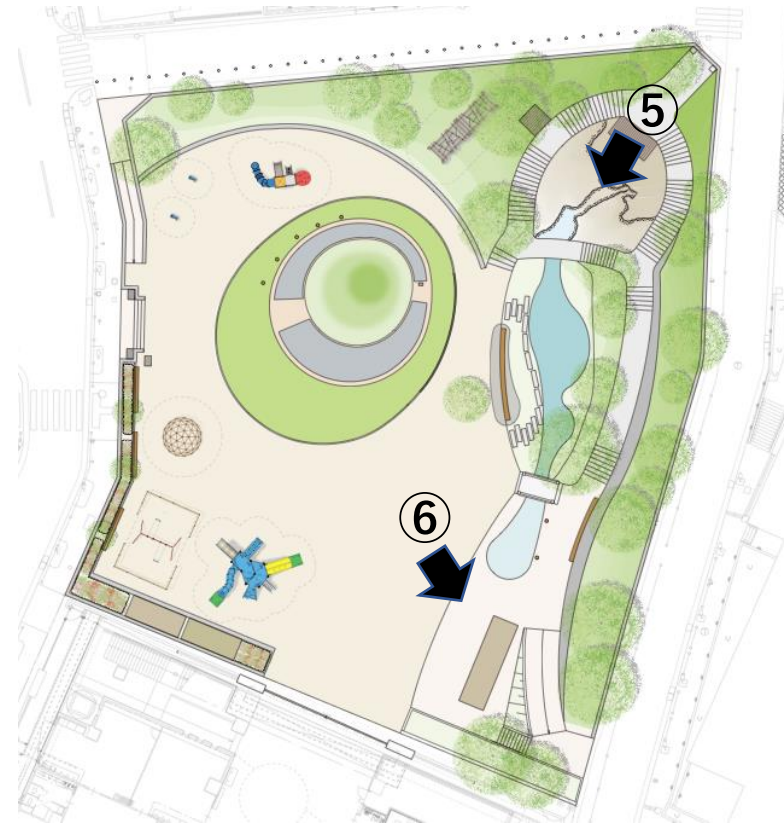
④石橋より



⑤見守りデッキより



⑥トイレ周辺





外周柵 (改修)

- ・西側、東側に合うシンプルなもの
- ・見通しを確保できるデザイン



石階段 (改修)

- ・自然風庭園に相応しいもの
- ・濡れても滑りにくく歩きやすい材料



滝 (保存)

- ・水を流さずに保存
- ・自生している植物伐採など清掃

→安全性、施工性、現在の子供の利用の観点から、水は流さない。



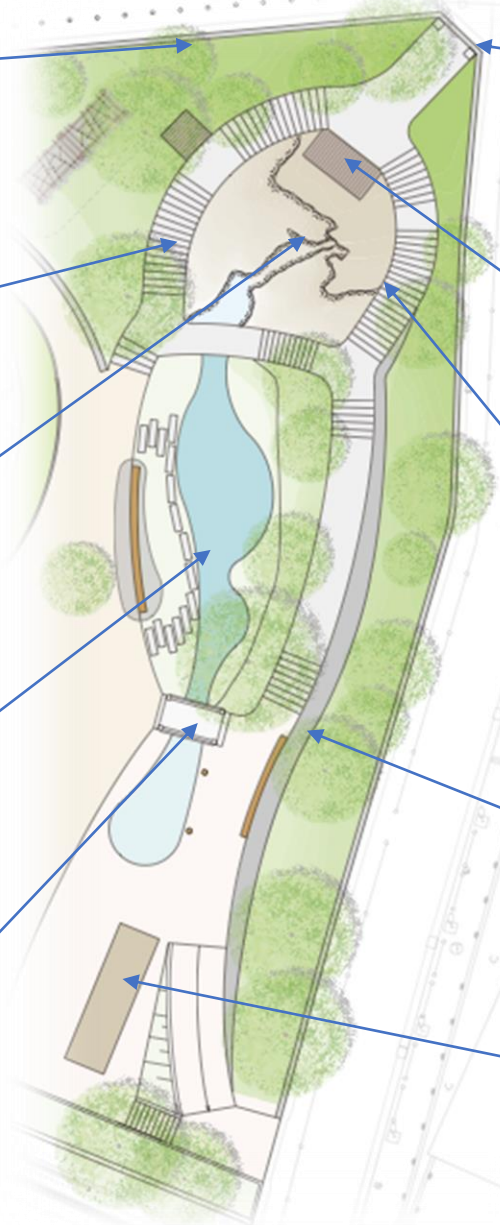
池 (復元改修)

- ・しゅん工図、古写真からの復元
- ・生物が息息できるような水質管理



石橋 (保存)

- ・クリーニングを行い、保存



門柱 (保存)

- ・クリーニングを行い、保存

見守りデッキ (新設)

- ・休憩、見守りのできるスペース
- ・環境にあった木材の利用

手すり (新設)

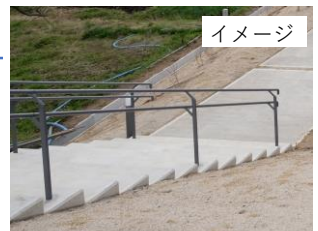
- ・ユニバーサルデザインに配慮した2段手すり
- ・風景に溶け込むシンプルなデザイン

石積み擁壁 (改修)

- ・現況と同じ石積み擁壁
- ・強度、排水を考慮した構造

トイレ (改修)

- ・自然風庭園に相応しいデザイン
- ・採光部をできるだけ取り入れた明るい室内



計画案 (D案)

西側平坦部

- ①スプリング遊具
- ②幼児用複合遊具



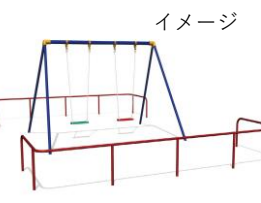
- ③砂場



- ④ジャングルジム



- ⑤幼児用ブランコ



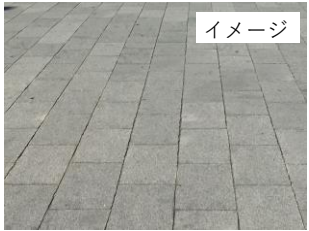
- ⑥児童用複合遊具



- ⑦水系施設



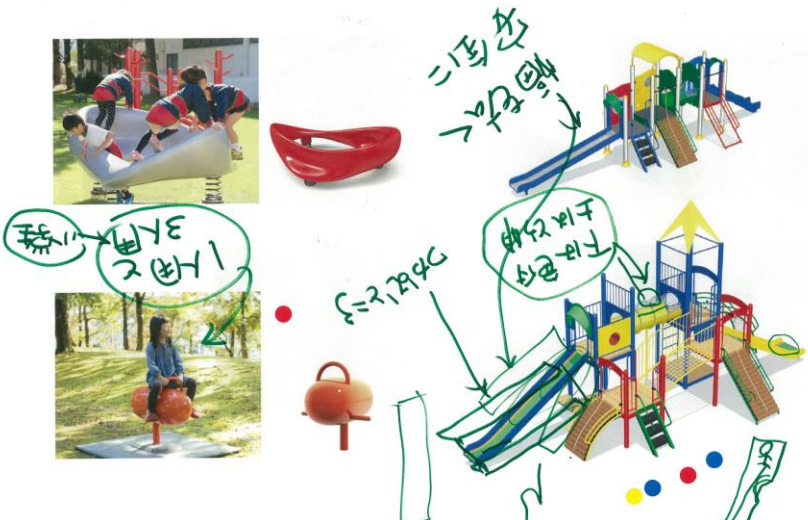
- ⑧斜面遊具 (新設)



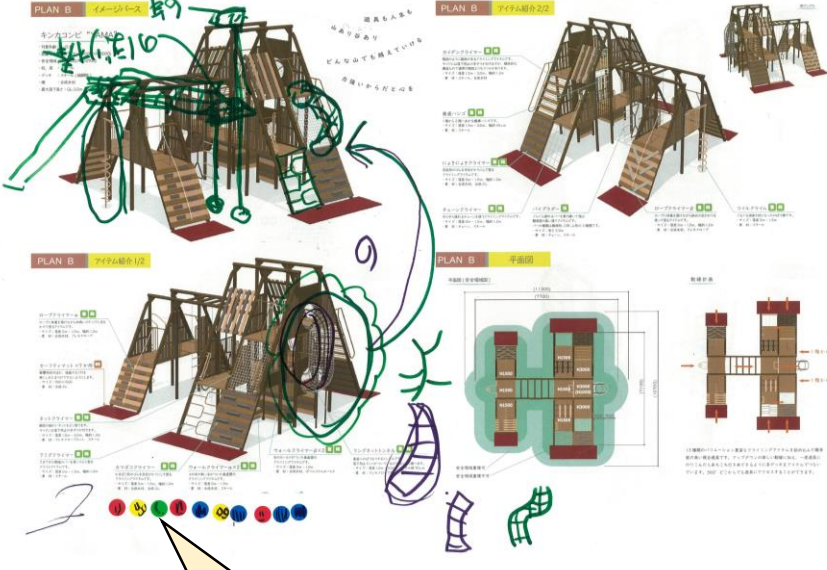
オープンハウスのご意見を受けた遊具の考え方

オープンハウスに来た子どもたちに、幼児用・児童用遊具のイメージ写真を見ながら、錦華公園にあったら良いと思う遊具・遊び場のイメージについて意見をもらいました。

【幼児用遊具】3~6歳対象



【児童用遊具】6~12歳対象



気に入った遊具にはシールを貼ってもらいました

オープンハウスを受けた遊具・遊び場の考え方

① 小学校ゲート前を広く開け、広場機能を備えた芝生・砂場
・ 人工芝広場を公園のシンボルとして中央に配置する

子供の遊び場を囲うように、見守りスペースを確保

② 日当たりの良い場所に大きな砂場を確保する(広場中央部)
※手洗い場を近くに設置



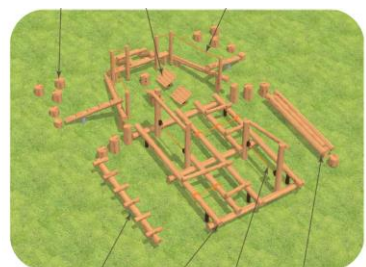
③ 見通し確保のため、北側に小規模な幼児用の遊具を配置



④ 南側に児童用遊具を中心としたアスレチック遊具を配置



⑤ 斜面部に地形を活かして遊べる斜面遊具を配置



⑥ 石橋の南側は子供が遊べる水景施設を設置



以下の意見をもとにD'案・E案を作成

西側広場

- ・遊び空間が明確で良い (芝・砂場)
- ・広い砂場は良い
- ・芝だと小さい子から大きい子まで遊べるので良い。通年遊べるように、天然芝部分は人工芝も良い
- ・砂場の周りを囲むのは今後の運用で決めていけば良い
- ・遊具と芝山に一体感があれば子供の活動が立体的に大きくなる
- ・イスがぐるりと一周あってもよい

- ・千代田区内には走り回れる公園がない。走り回れる公園が欲しい。
- ・芝生は維持管理が大変。必要なのか。
- ・砂場がドーナツ状だと使いづらい。柵がついた場合危険。

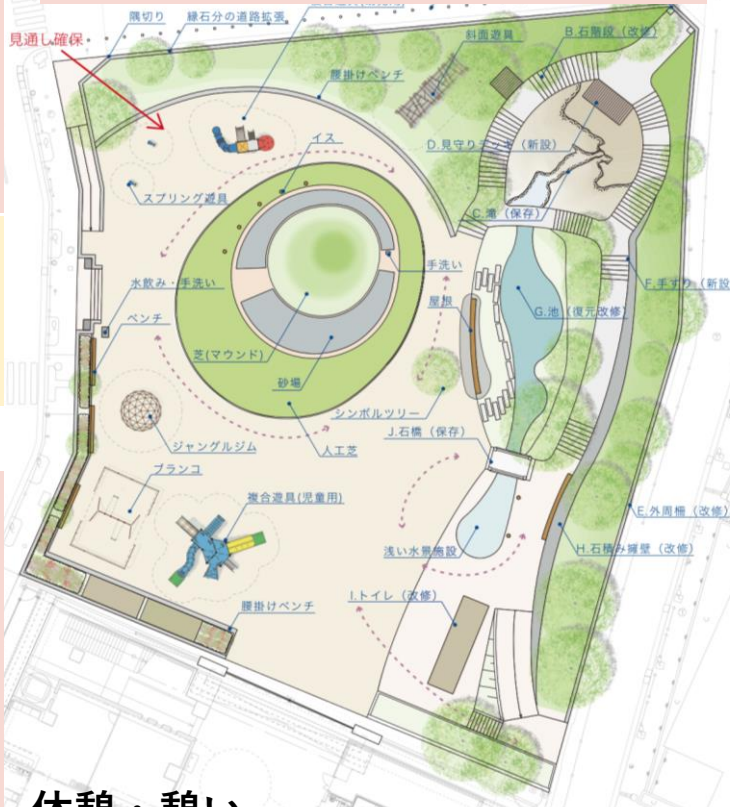
遊具

- ・遊びごたえのある大きな複合遊具がほしい
- ・他の公園にない特徴的な遊具がほしい
- ・今あるコンクリート遊具は残してほしい
- ・幼児用はシンプルな遊具で良い
- ・小さい屋根があるとままごとができて良い
- ・遊具は見通しの良いものが良い
- ・斜面を利用したローラーコースターがほしい
- ・幼児と小学生の遊具が分かれているのは良い

- ・乳幼児や児童など兄弟がいる親にとっては、1箇所にできるだけ遊具を集約して見守れた方が良い

全体

- ・明るく印象の良い公園計画である
- ・スペースが広く、余裕をもって配置されているのは良い
- ・明るいシンボリックな公園になることを期待



休憩・憩い

- ・ピクニックができるような、ベンチとセットでテーブルがほしい
- ・座るところが多くて良い。

樹木

- ・樹木 (大木) を大事にしてほしい
- ・四季を感じる樹木、花を植えてほしい
- ・お茶小との一体的整備なのでサクラの木をどこかに植えてほしい

見通し、防犯・夜間騒音

- ・見通しを良く明るくしてほしい
- ・監視体制をきちんとしてほしい (防犯カメラ、管理人、夜間に目に付きやすい看板)
- ・山の上のホテル側も明るくしてほしい

トイレ

- ・女子トイレにおむつ替えスペースがほしい
- ・便座は子供用、大人用2つ付いているものが良い
- ・男性でもおむつを替えられる場所があると良い
- ・トイレは見通しを遮らない方が良い

- ・トイレの周りに何かあっても良いのではないかと

水景施設

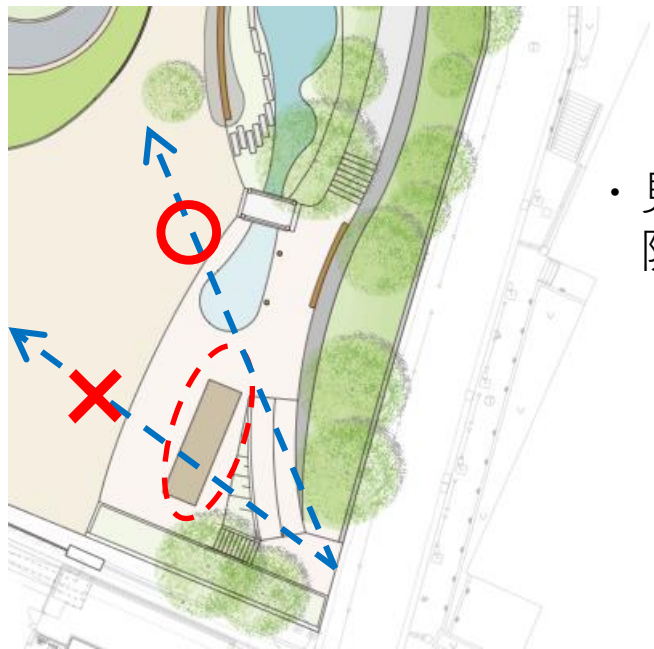
- ・水景施設は、ゴムチップなど柔らかい素材が良い
- ・水深は、安全な高さで
- ・水景も児童と幼児で分けてほしい

その他

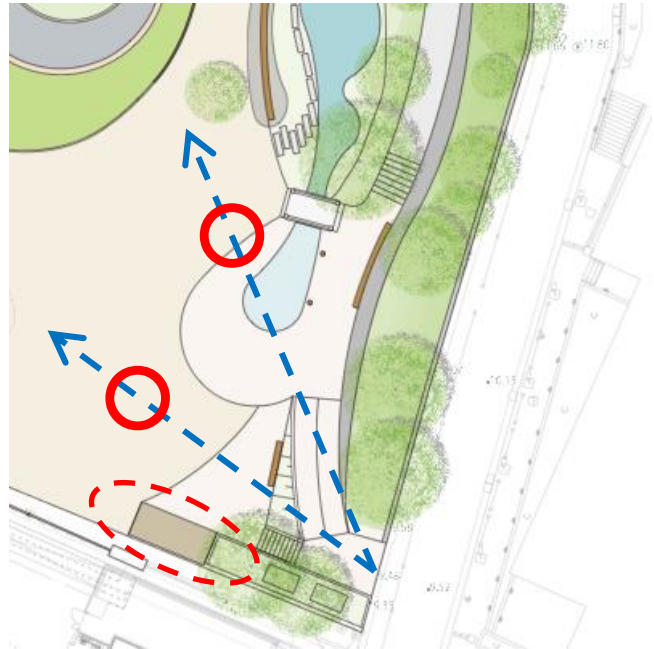
- ・歴史の感じられる門柱や地形を大切にしてほしい

オープンハウスを受けたトイレ配置の変更 (D'案)

D案



修正案



・見通し確保や
防犯性の観点より



公園南東 錦華坂より
→広場の一部しか見通せない



公園南東 錦華坂より
→広場全体を見通すことができる



北側歩道拡幅

- ①待避所案を無くし、公園側の境界石部分まで歩道を約20cm拡幅する見通し確保。(擁壁部分は除く)
- ②柵をポラードに変更し歩行性を改善する

遊具

- ①砂場は陽当たりも良い場所になるべく大きなものを設置する。
- ②遊具は、以下の7つを基本とする。
・砂場・スプリング遊具・複合遊具(幼児用)・ブランコ・ジャングルジム・複合遊具(児童用)、斜面遊具
- ③手洗い場を設置する。

憩い・休憩スペース

- ①ベンチ・イスはなるべく多く設置する。
- ②屋根付きベンチは一部とする。
- ③花壇等に沿ったベンチを設置してスペースを有効活用する。

多目的広場

- ①広い広場を設ける
- ②小学校とのゲート前は広く開ける。

見通しの確保・夜間騒音及び防犯

- ①低い樹木は整理し、見通しを改善する。
- ②坂下の北東部に隅切りをつくる。
- ③猿楽通り側の高い擁壁を公園レベルに合わせてなるべく低くする。
- ④夜間騒音禁止看板及び地域による防犯カメラの設置を検討する。
- ⑤基本的に夜間の公園閉鎖は行わない。

※図面はD'案
※遊具は、検討中であり暫定的な施設及び配置となっています。



樹木・花壇

- ①専門家の調査を基に健全なものは残す
- ②台風等からの安全確保のため、適切な剪定を行う。
- ③お茶小の桜は公園内に移植しない。(接ぎ木による保存を検討する)
- ④可能なスペースに季節を感じられる木を植える。
- ⑤シンボルツリーを1本植える。
- ⑥猿楽通り側に花壇を設置する。

滝・池・水系施設

- ①滝は水を流さないで遊び場とする。
- ②石橋より北側の池は水を循環し、生物が住めるようにする。
- ③石橋より南側は夏季に子どもが遊べる水系施設を設置する。

トイレ・倉庫

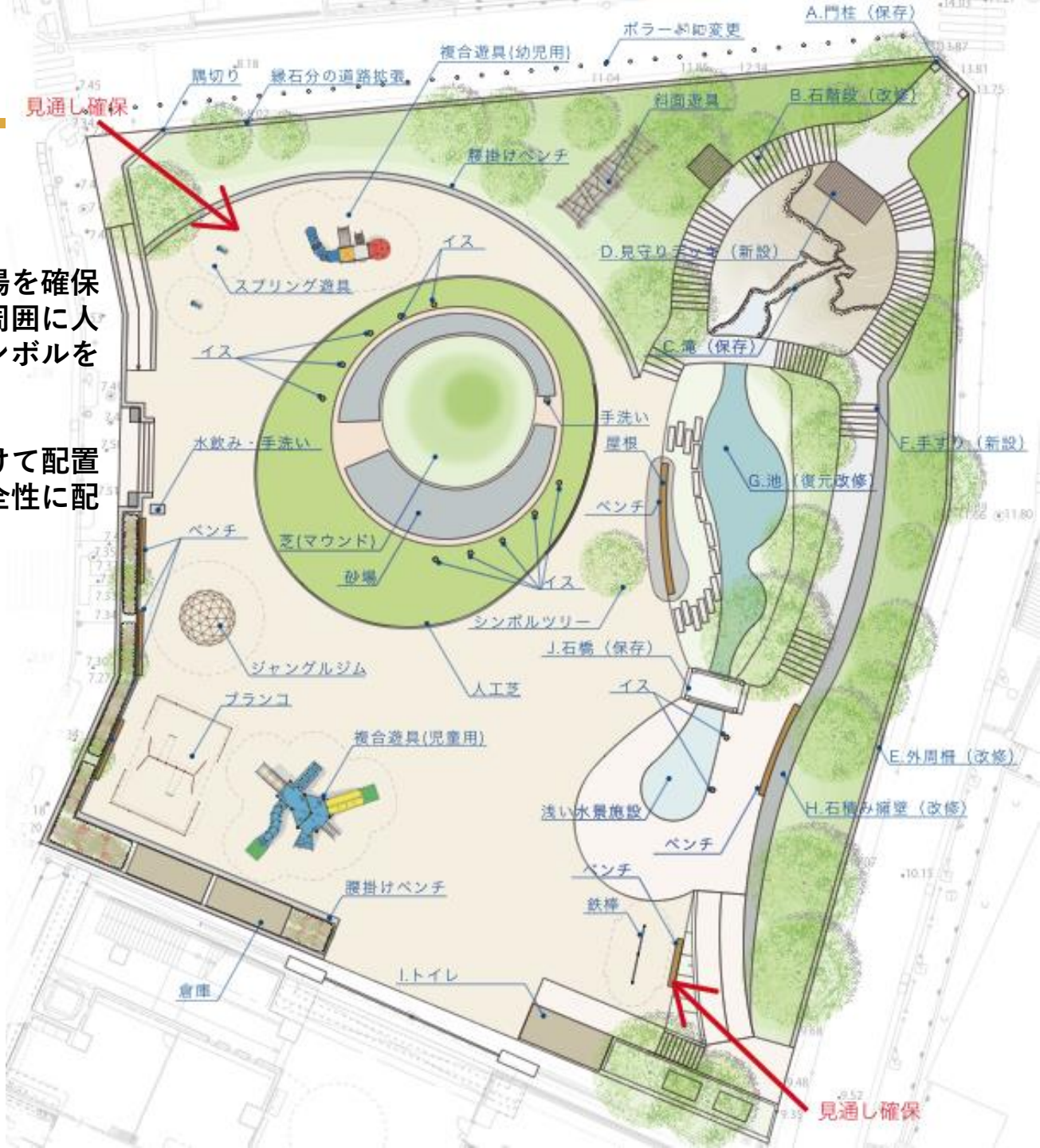
- ①トイレは見通し確保及びスペース確保のため、小学校側壁に沿った位置に変更する。
- ②トイレの位置変更により創出されたスペースに健康増進器具(鉄棒)を設置する。
- ③倉庫は、学校側の壁面に沿った平坦部に設置する。

その他

- ①駐輪場は、公園利用者以外の人の駐輪場になってしまうことから設置しない。
- ②公園入口ゲートの公園名盤は残す。

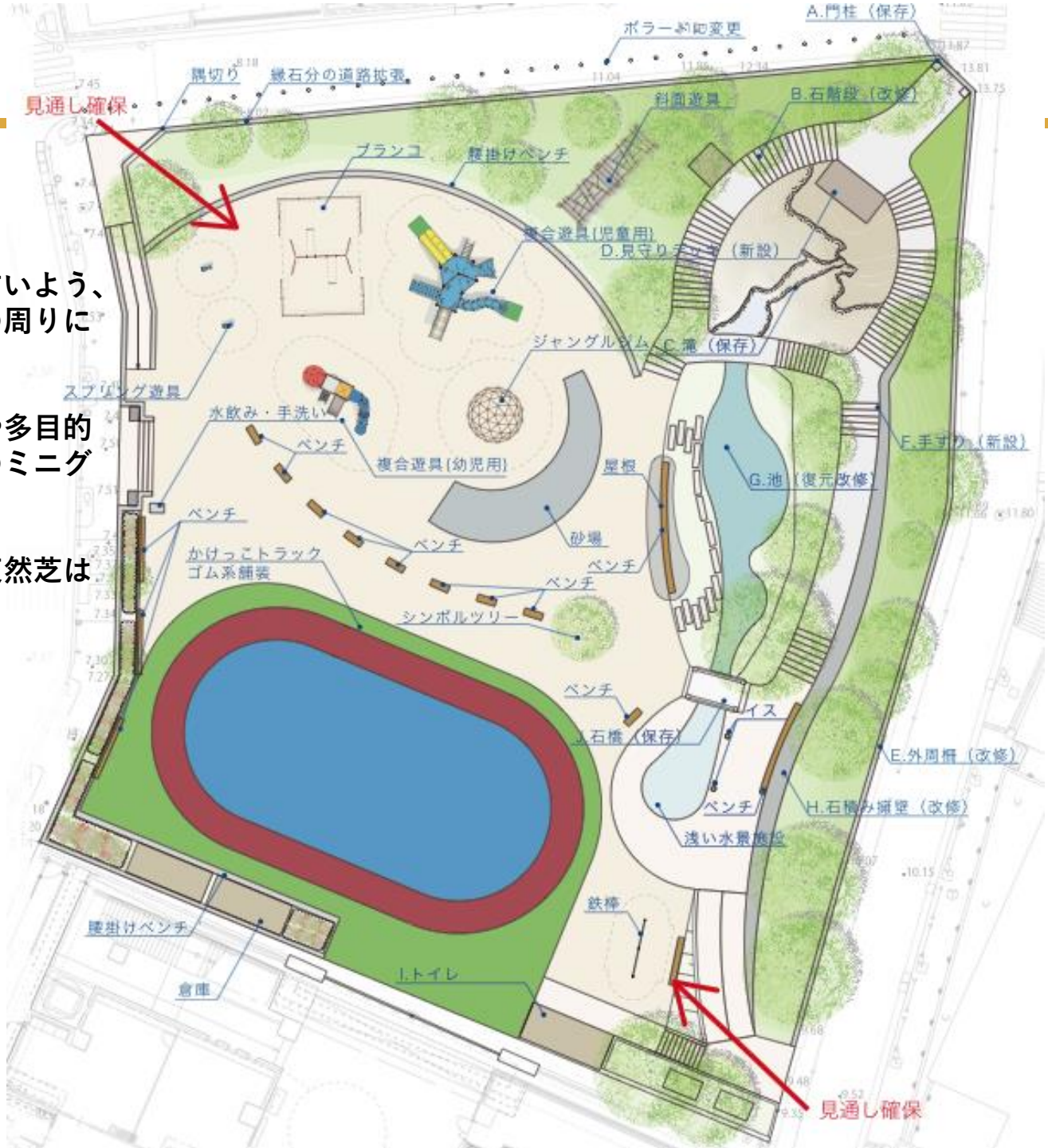
D'案の特徴

- ①中央に円形の大きな砂場を確保し、その中心に天然芝、周囲に人工芝を配置し、公園のシンボルを創出。
- ②幼児と児童の遊具は分けて配置することで使い勝手や安全性に配慮する。



E案の特徴

- ①子どもの見守りがしやすいよう、遊具は北側にまとめ、その周りにベンチを設置。
- ②南側広場は、駆けっこや多目的に利用可能なゴム系舗装のミニグラウンドとして整備。
- ③維持管理上の理由から天然芝は設置しない。



意見交換のポイント

①D'案、E案の共通の考え方について（P17）

②D'案、E案それぞれについて（P18、P19）

・西側平坦地の使い方

〔 遊具の配置
芝（天然、人工）とゴム系舗装 など 〕

第5回意見交換会のお知らせ

日時：2月16日（火）18：00～

場所：神保町出張所

